

この子の父親はおそらく……







さつき廊下で隣のおじいさんに
「いつもありがとねえ」って
挨拶されたんだけど
また何かあげたの？

えっ…あつ…
そうなんだ…

うっ…うん…
ポテトサラダをお裾分けて…



優菜はほんと
あのおじいさんの
面倒見がいいよな、
他人なのに
優しいんだな…

だって…
去年おばあさんを
亡くしてから
寂しそうだし…
なんだかほっとけ無くて…

そういう優菜の
優しいところに惚れたんだけどな
俺もw

おじいさんが好き？
人妻優菜の背信行為



おじいさん…
最近ヨガを始めたんだけど
このレオタード似合ってます？

おっ…おお…
似合ってるよ…似合ってる
くはああ…たまらん…
無邪気に見せ付けてくれるが…
もっ…もう…我を忘れそうじゃ…

6時間前…





ほら見て！
今日もすごくいい天気ですよ！

おお…おお…
そう…そうじゃのう…

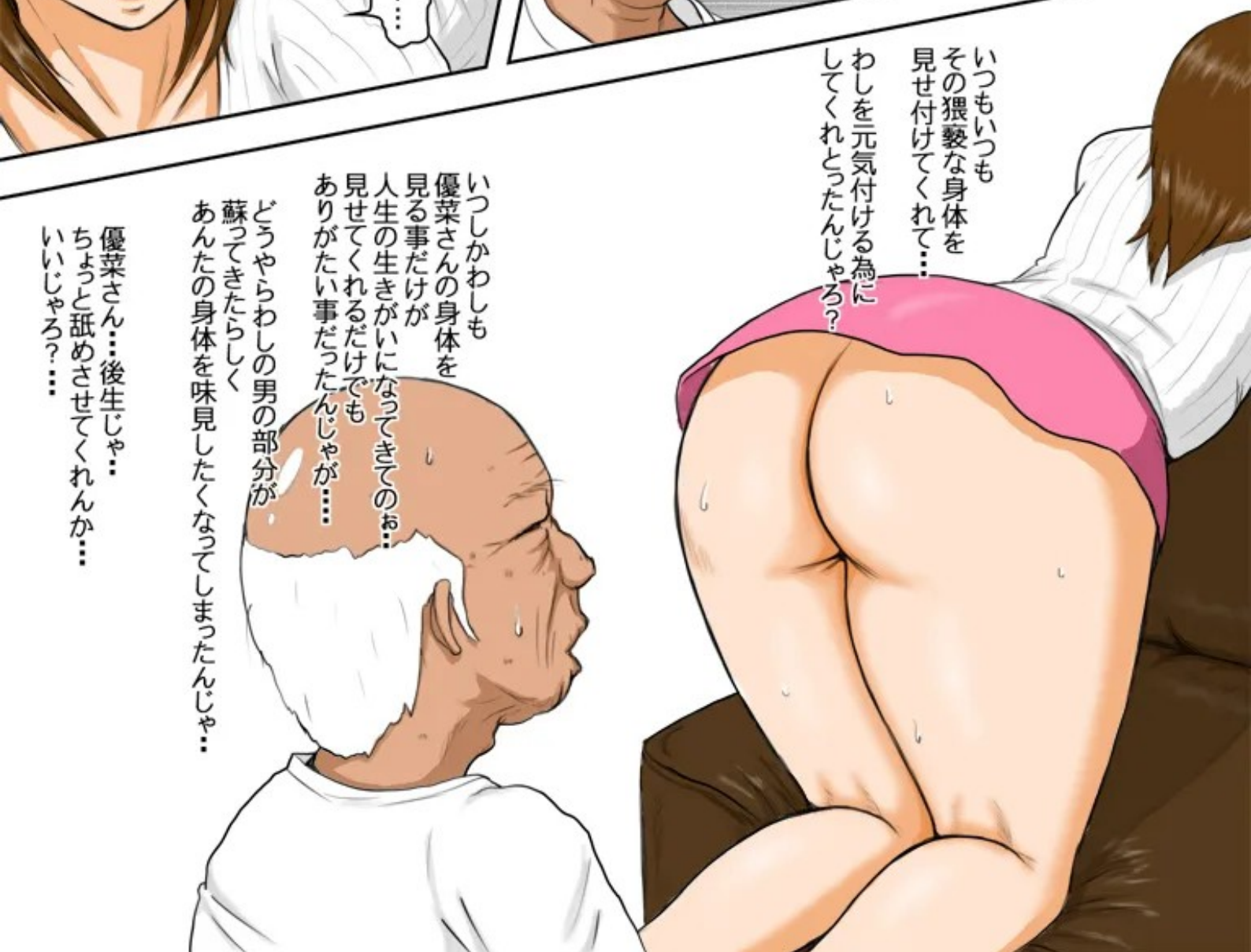
いっへん…



おばあさんが亡くなってから
いつも寂しそうだったおじいさんが
なんだかとっても不憫で
時々様子を伺いに訪ねてたんだけど…
いつの頃からか私…
さりげなく露出度の高い格好をして
おじいさんに見せつけてあげるのが
クセになっちゃって…

おじいさんが少しでも
元気になってくれたらって
気持ちと
夫との淡泊な性生活に
飽きてた事もあったけど
なにより…
おじいさんの視線に
興奮してる私がいた…
何ともいえない高揚感…
そしていつもその後
自慰にふっけてた私…

でも…この日…



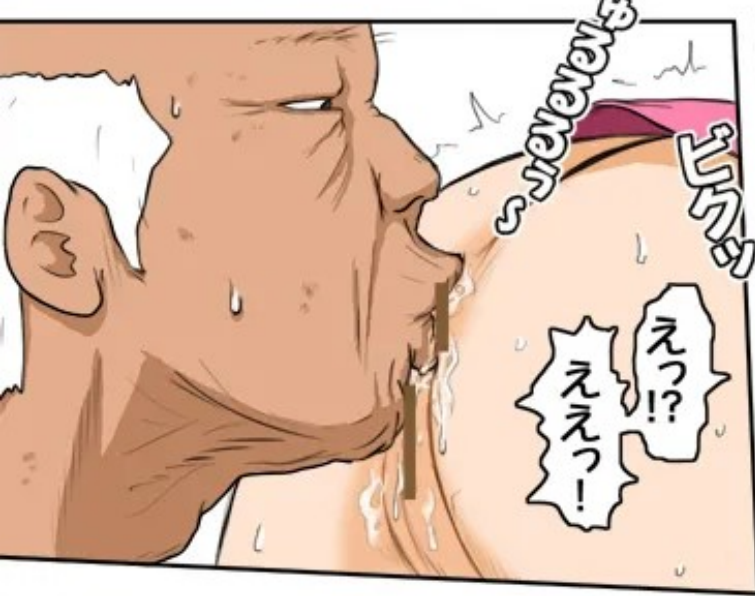




そっ…そう言いつつも…
私…
受け入れてる…
おじいさんの愛撫を…
…だうて…
すごく気持ちいい…
どうしてこんなに
感じちゃうの…



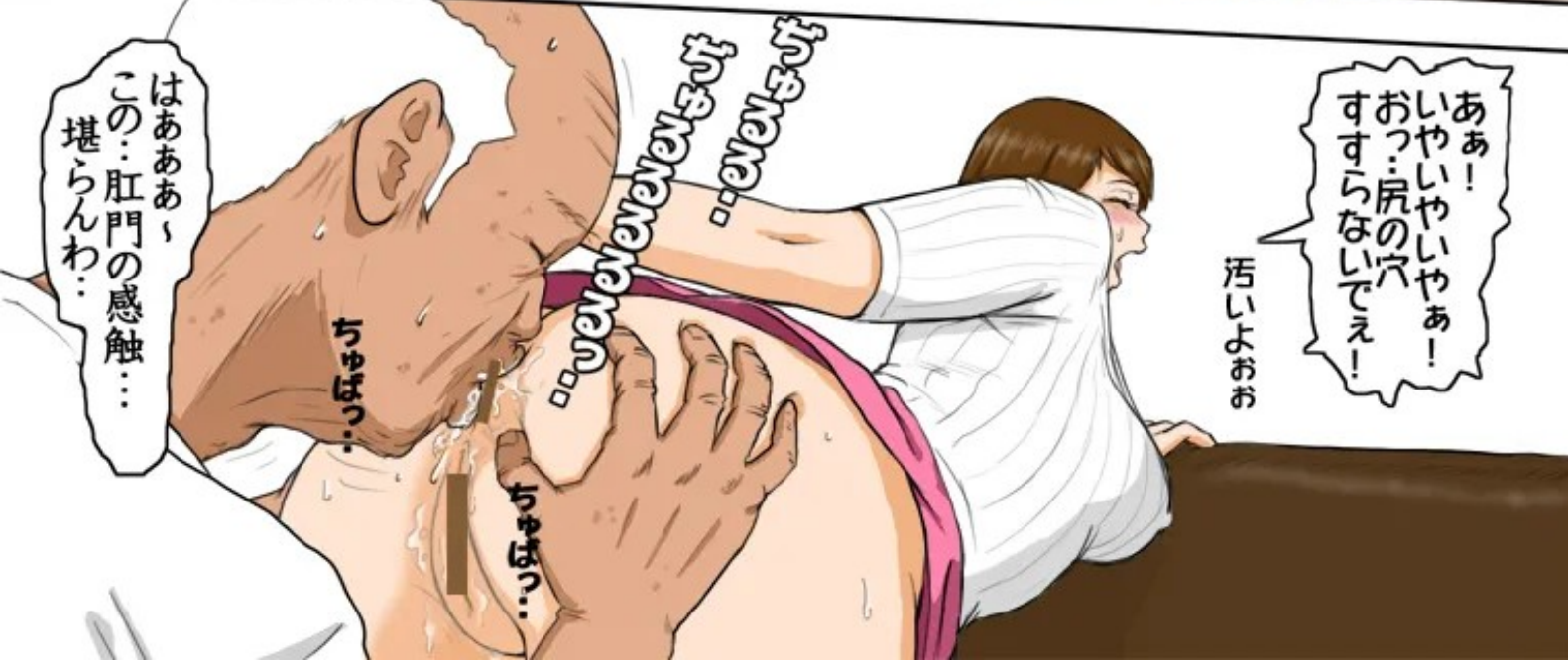
やっ…やめて下さい…
こっ…こんな事…
だめですうー



えっ!!
ええっ!
ええっ!!



あっ…うそっ!!
お尻の穴?…いやああっ!
そんなとこ
舐めちゃだめええっ!



はあああ、
この…肛門の感触…
堪らんわ…

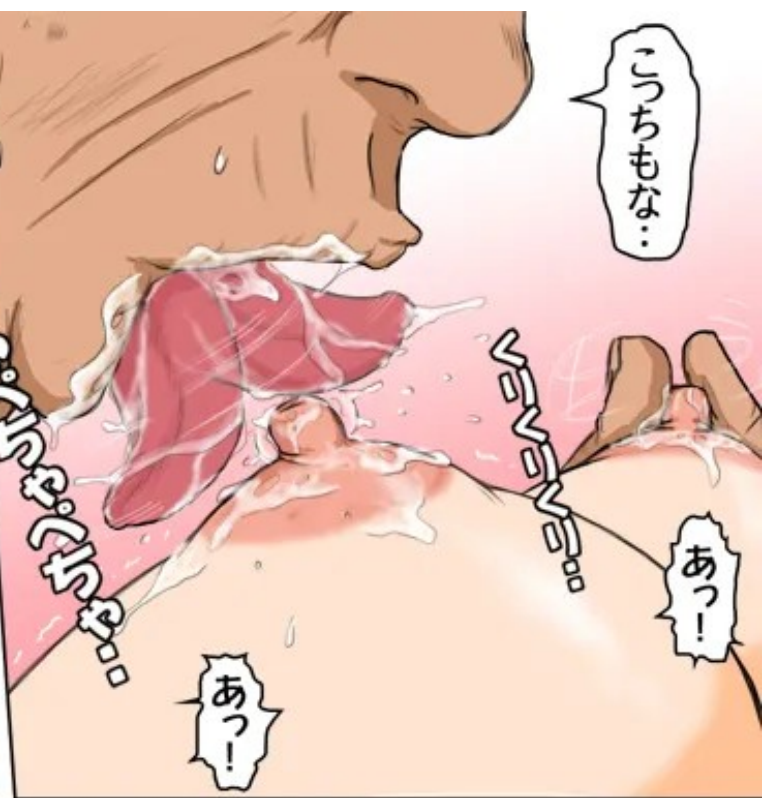
ああ!
いやいやいやあ!
おっ…尻の穴
すすらないでえ!

汚いよおお





ああ...いい...
気持ちいいよお...
ちっ...乳首も
感じすぎて...
だっ...だめ...
もう...どうでもいい...



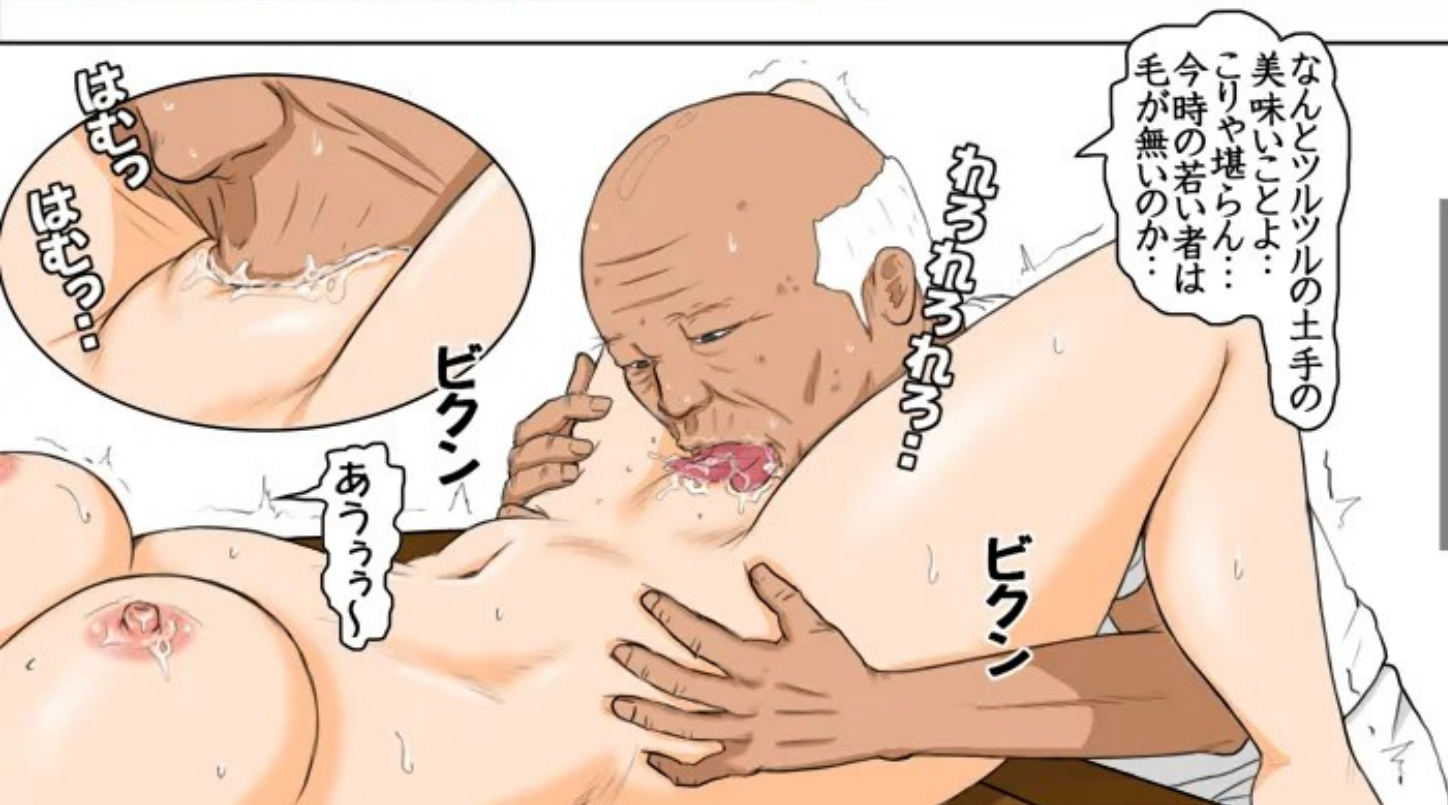
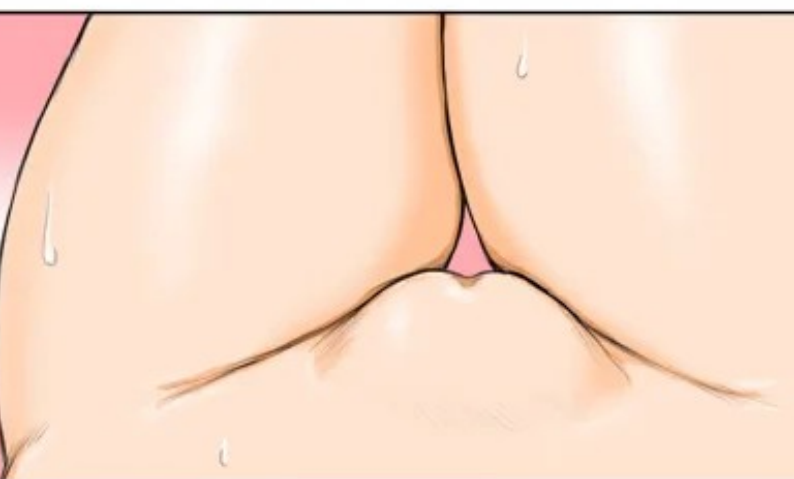
こっちもな...

あっ!

あっ!



土手も...
いやらしい土手じゃあ



なんとツルツルの土手の
美味いことよ...
こりや堪らん...
今時の若い者は
毛が無いのか...

はむっ...
はむっ...

あううう

ゴウミ



こっ...こんな
気持ちいい愛撫なんて...
はじめてかも...しれない...

まだまだ
紙めさせてもらうよ...

優菜さんの身体は
最高じゃ

その後もおじいさんは私の全身を執拗に舐め続け私はその気持ちに身を預けられるがままでした...

そう...夫がいる身で...ありながら...



はあ...はあ...きつ...気持ちいい...そんなに吸っちゃだめ...おかしくなっちゃう...



ああん! そんなとこも舐めちゃうの...汗いっぱいかいてるのに...



腋もいやらしい肉付きしとるわ...



あううう! くっ...クリトリスへの愛撫が...おじいさん...唐すぎっ!

あつ! ああ! だめっ! いくう! また イッちゃうううっ!

ぐんぐんぐんぐん!

私は何度もいかされたのですが...おじいさんはそれ以上は求めてこず「美味しかったよありがとう」とその日は家に帰されました...

あつ：
これは
お隣の…

んつ：
あつ田中の
おじいさん

今お帰りですか？

ええ：そうなんです

いつも優菜さんには
良くして頂いて
ありがとうございます

いえいえ
そんなの
お互い様ですから
おじいさんも最近
元氣を取り戻してきましたよ
優菜さんも喜んでましたよ

本当に優しいお隣さんで
私も幸せ者です

優菜さんも本当に美味しくて

（？？？おじいさん…それを言うなら
優菜の作る物も美味しくて…でしょ笑）
お口に合いましたか？
ああ見えて料理は結構上手なもんで

ではお疲れのところ
長話もなんですので
失礼いたします…

ああいえいえ
ご丁寧にどうも…

もちろん
お口に合いましたよ…
優菜さんの身体は…
この歳になつて
あんなご馳走にありつけるとは…
本当にわしは幸せもんじゃ笑

ご主人には悪いが
明日は優菜さんの
腔内に
わしのザーメンを
たっぷりと
吐き出させて
貰いますよ…

翌日…

こっ…
こんにちわ…

すう

このレオタードで
いいですか？…

廊下で誰かに
見られないかと…

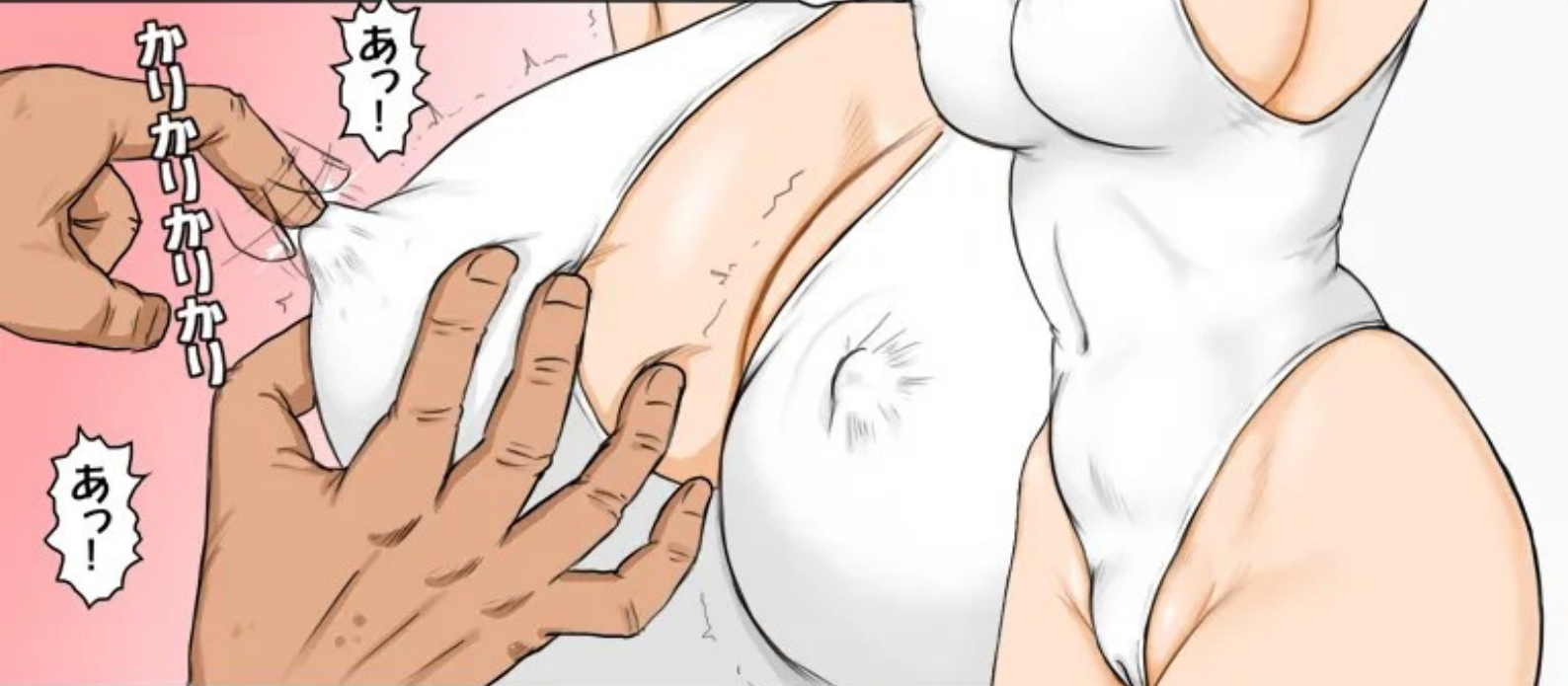
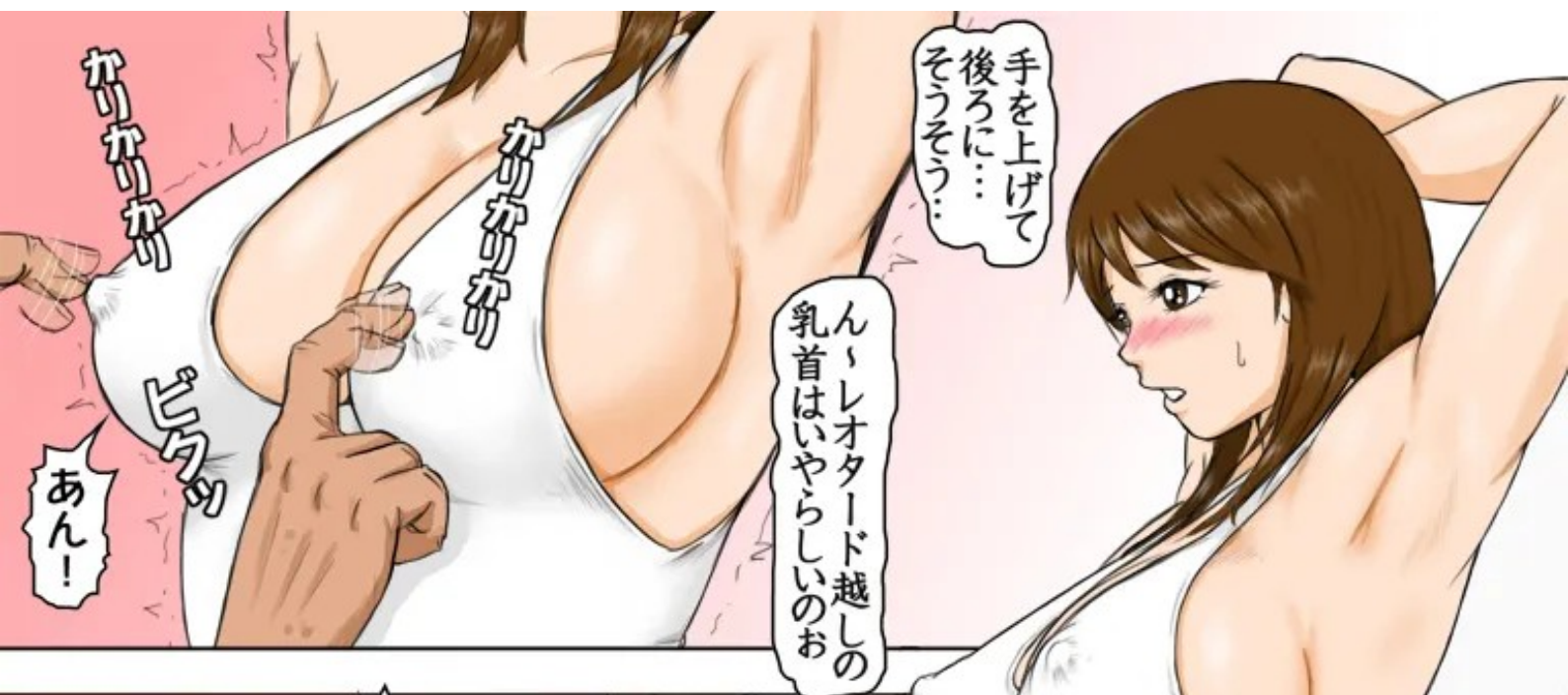
どきどき…

昨日のおじいさんの強烈な愛撫のせいで
悶々とした一夜を過ごした私は
夫が出勤した後おじいさんからの電話で
この姿で来るように言われ
高鳴る気持ちを抑えながら駆けつけた…

もう裸…

おお
それじゃそれじゃ…
やつぱりハイレグ
レオタードは
いいの

さあ…それじゃあ…





ああ：腋舐められるの
気持ちいい...

れろん...
れろん...

くっくっ

そうかそうか：わきも気持ちいいんか
もつと舐めてやるわな
わきがこんな感じしてるようじゃ...



くい込んだ
レオタードは
最高じゃ！

キュッ

あっ！

こっちはどうかな...

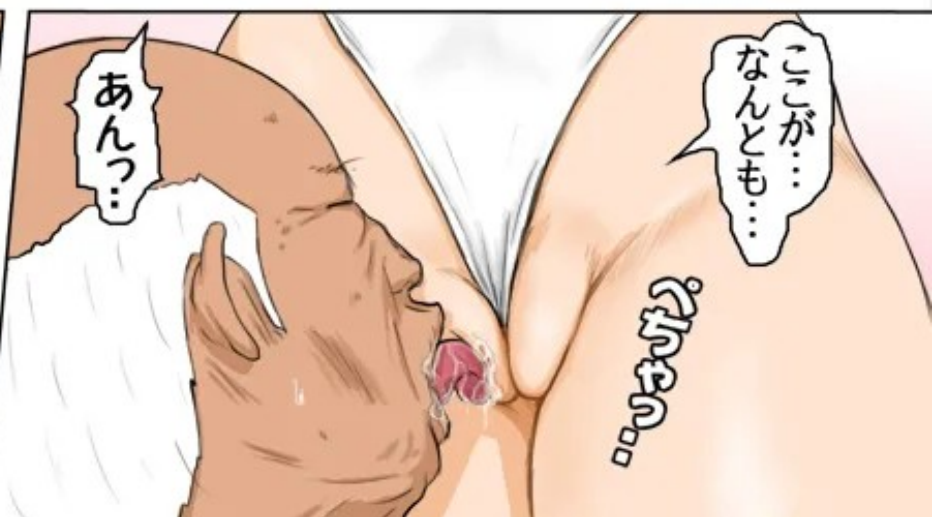
グイッ



あっ！

グイッ
グイッ
グイッ

あっ！

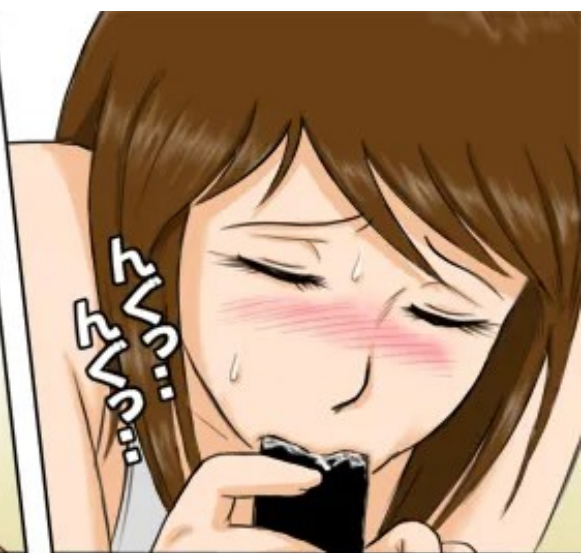


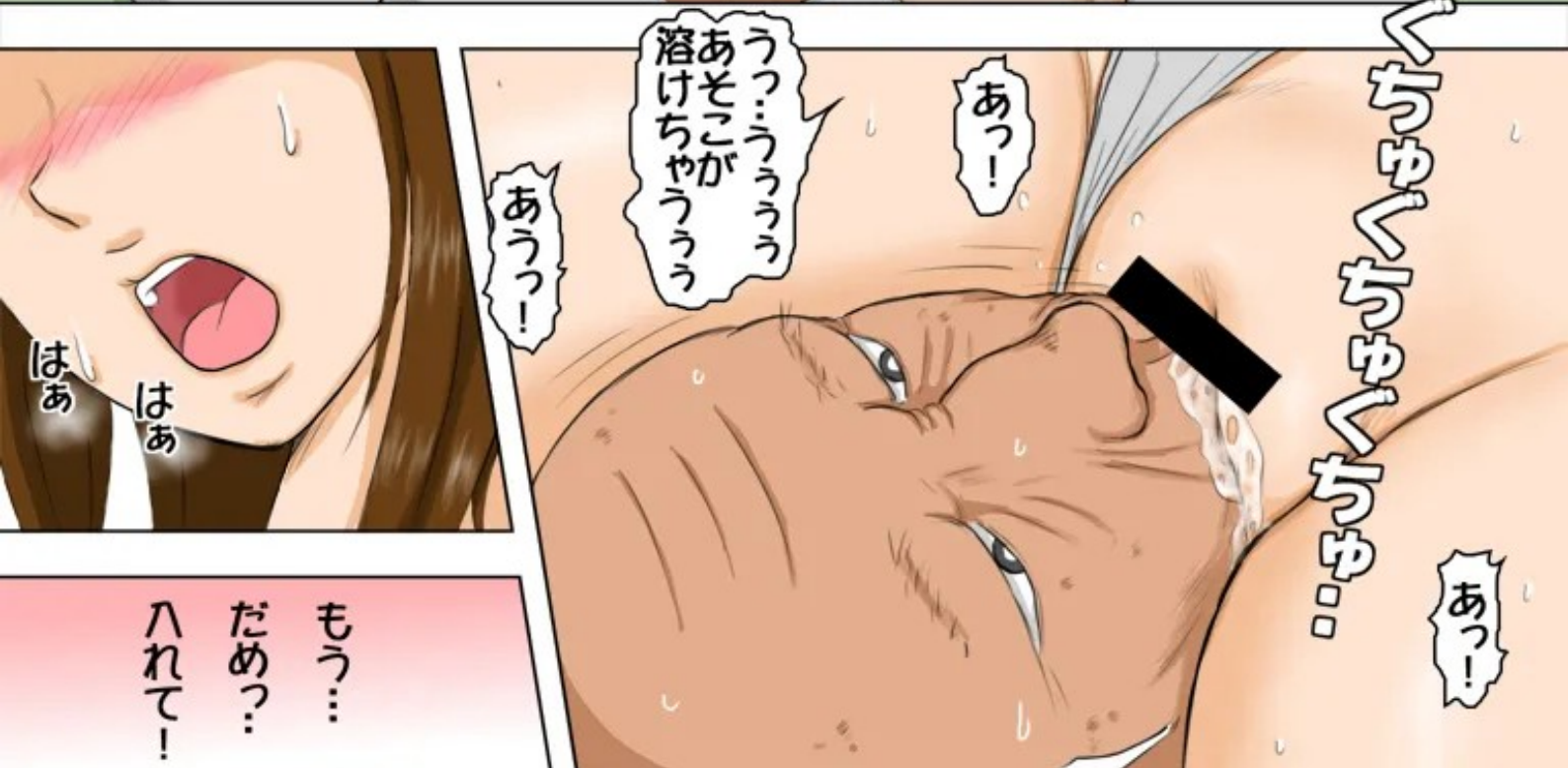
ここが...
なんとも...

グイッ
グイッ
グイッ

あん？









私ってこんなに貞操観念低かったのね…
ごめんね謙一さん…
でも今はただ気持ち良くなりたい！
あなたは満足させてくれないから
おじいさんのおちんちんを
入れて欲しい…ただそれだけ…

本当に…おじいさんのおちんちんを
受け入れちゃうんだ…私…
…夫がいる身なのに…





はっ…入った…
わしのちんこが…
優菜さんのおまんこに…

ぞわわわわっ…

はっ

はっ



あっ！

あっ！

ぞわわわわっ…

入っどる！

ずぶんっ

入っどるぞ！
わしのチンコが！

ああん！



ああ！
おじいさんの
ちんこ、すごい！
子宮まで
届いてるうう
こんな奥まで
入れられた事
無い！
謙二さんのじゃ！
ここまで来ない！

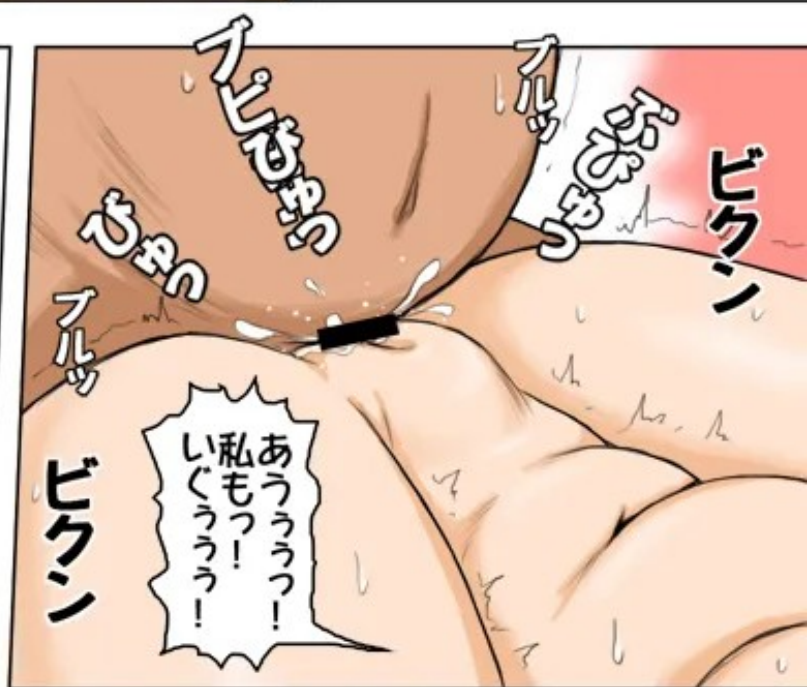
ふん
ふん

ドンッ

ドンッ

グリン
グリン

あううう！
そんな奥っ！
ぐりんぐりん
しちゃダメええ！
こっ…こんなの…
こんな刺激
はじめてええ！



その後も
謙二さんが出勤した後
あのひととのセックスでは
得られない
甘の悦びを求め
私はおじいさんを訪ね
おじいさんは
その要求を
満たしてくれたのです：
毎回中出しだったけど：
そして：
私は身籠りました：
この子の父親は
おそらく…

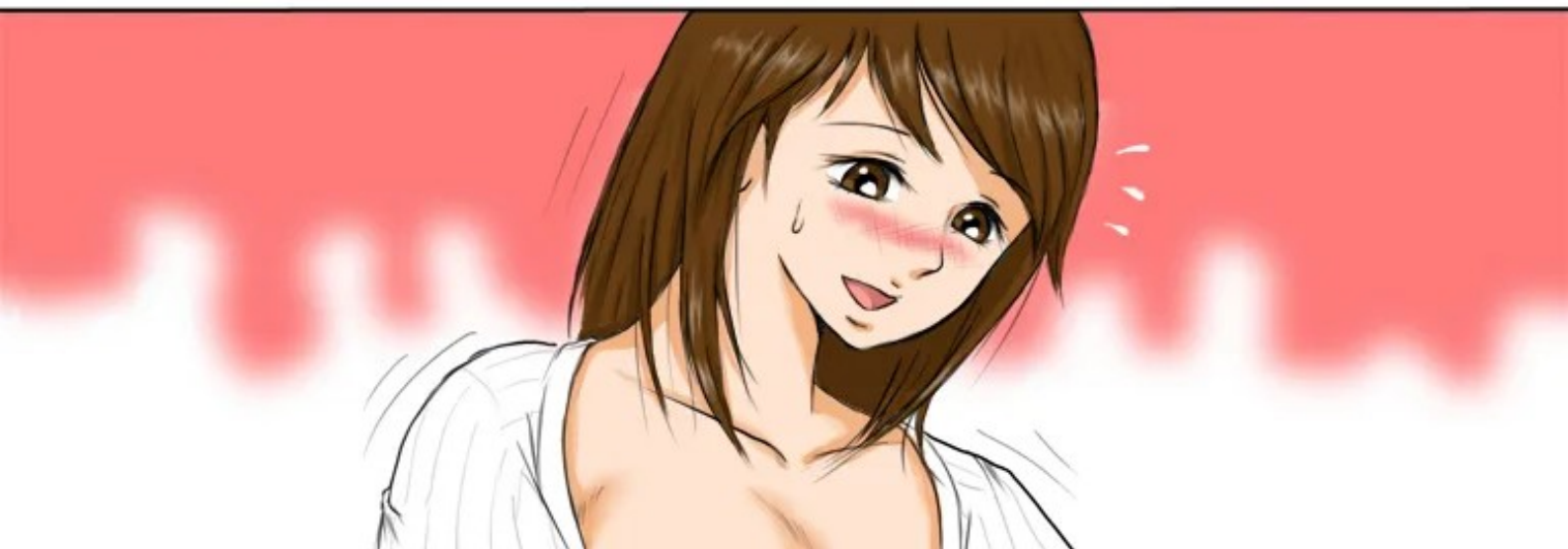
あつ：
ご主人：

ええおかげさまで
…正直子宝は
諦めかけてたのですが
この歳で授かつて
本当にありがたい事です

もうすぐ予定日ですな！
楽しみですなえ！

そりやあ、私も
さんざん励ませて
もらいましたからねえ、
どちらの子にしろ
大切に育ててくださいよ







[Redacted text]





